

総合科学部紀要（理系編）（Science Reports） 投稿規定

（1999.3.18 制定）

1. 本誌の博士論文要旨を除く論文の筆者には、本学部の専任教官が含まれていなければならない。
2. 原稿執筆予定申込および原稿提出締切は、投稿基準に基づく。
3. 原稿の種類は、原著、総説、資料、短報、その他のオリジナル論文、博士論文要旨等とする。
4. 原稿はワープロを使用し、和文ではA4版用紙に44字×20行を1ページとし、欧文では字数及び行数は特に定めないがA4版用紙にダブルスペースで印刷すること。
5. 投稿に際して、オリジナル原稿とそのコピー2部及びフロッピーディスクを提供する。提出原稿は、必ず封筒にいれ、広島大学総合科学部紀要投稿用紙に必要事項を記入し、封筒に貼付けて提出すること。
6. 論文の構成は、和文では表題、著者名、所属、欧文表題、欧文著者名、欧文所属、欧文抄録（2枚以内）、キーワード（ABC順）、本文、文献（ABC順、著者名は全員を列記する）とし、欧文では表題、著者名、所属、抄録、キーワード、本文、文献の順番とする。
7. 論文は刷り上がり20ページ以内、博士論文要旨は刷り上がり4ページ以内とする。編集の都合上必要があれば投稿者と協議のうえ制限する。
8. 論文は査読・審査の後、その採否を紀要刊行小委員会が決定する。
9. 編集委員会の判断によりリライト、縮小等を求める場合がある。著者校正は、原則として1回とする。なお、校正の際の訂正加筆は、植字上の誤りに限る。内容に関する訂正、挿入、削除は認めない。校正は必ず、校正記号で赤書する。
10. 執筆者には、別刷り20部を贈呈する。それ以上必要な場合には、執筆者の実費負担となる。なお、別刷り部数は、必ず原稿提出時に決めておくこと。
11. カラーページを載せる場合、そのページに関しては原則的に、全額執筆者の実費負担とする。